



2015年4月21日
株式会社 ビィ・フォワード
本社：東京

【プレスリリース】
報道関係者各位

～自動車リサイクルパーツ販売サイト一新！～

ビッグウェーブと業務提携し 中古パーツ在庫 40 万点を武器に、 新興国への中古パーツ供給開始！



(株)ビィ・フォワード（本社：東京都調布市 代表取締役：山川博功）と株式会社ビッグウェーブ（本社：愛知県あま市 代表取締役：服部厚司）は業務提携し、ビィ・フォワードが運営する自動車リサイクルパーツ販売サイトを一新し、2015年5月12日（火）より新サイトをオープンさせます。

2015年4月15日（水）に、ビィ・フォワードの東京本社にて業務提携の調印式が行われ、ビッグウェーブ社からのリサイクル部品の提供が決定いたしました。現在自社サイトの在庫パーツは1,300点ですが、今回の業務提携により、国内の40万点の中古パーツが販売可能になり、年間売り上げ目標は約50億円を目指します。調印の席でビッグウェーブ社の服部社長は「自動車リサイクル部品の国内市場は、現行から車歴10年までの販売・流通が多くを占めており、今回株式会社ビィ・フォワード社への部品提供することにより、車歴10年以上が多い中古車の輸出販売先への部品販売が期待でき、更に低年式車の部品としての付加価値を上げる効果が望める。」と、今回の部品供給の狙いを述べました。



また、弊社代表山川は「車歴が古く、今まで日本国内では解体していたような車やパーツでも、海外に出すことで売れるようになり、商機が広がる可能性がある。」と、今後の海外のリサイクルパーツ市場への販路拡大による国内市場の変化への期待を述べました。

■業務提携の背景

近年、日本で使用されていた中古自動車が海外へ大量に輸出されるようになり、2014年の1月～12月の統計では128万台が輸出されております。しかしながら、それらの車両に対応する消耗品や交換部品の供給は圧倒的に足りておらず、使用している車両が故障しても修理することが出来ないという事態が頻発しています。これまでに輸出された車両は順次修理を要しており、それらの修理に必要な部品への現地ニーズへ対応するため、この度、海外販路拡大を検討していたビッグウェーブ社と、国内の中古部品調達を検討していた弊社の業務提携に至りました。

■株式会社ビー・フォワード

代表取締役 山川 博功 (やまかわ ひろのり)

設 立 2004年3月10日 (平成16年)

所 在 地 〒182-0024 東京都調布市布田4-6-1 調布丸善ビル8階

電 話 042-440-3445 (国内代表)

従 業 員 日本 152名 海外 約 500名 (2014年11月現在)

資 本 金 1,000万円

売 上 高 356億円 (2014年6月期)

主な事業内容 中古自動車の販売及び輸出入、自動車用部品の販売及び輸出入、その他

U R L <http://www.beforward.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/beforward> (海外版)

<https://www.facebook.com/beforward.jp> (国内版)



【取材・本件に関する問い合わせ】(土日を除く10:00～19:00)

株式会社ビー・フォワード マーケティングオフィス TEL:042-440-3445 mail:ryutaro.tan@beforward.jp

担当:丹 龍太郎 (たん りゅうたろう)、小堀 彰子 (こぼり あきこ)